

市報 やまぐち

2019

2/1

February
No.318

特集	平成を振り返る	2
	■ 市政トピックス	8
	■ ごみ処理の現状	9
	■ やまぐち新進アーティスト大賞 10年展	10
	■ 県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	11



平成を振り返る

あなたにとつての平成とは――

天皇陛下が2019年4月末に退位され、平成という時代は、30年と約4カ月で新しい元号の時代へと移ります。皆さんの平成はどんな時代だったでしょうか。山口市の出来事を中心に、平成のあゆみを振り返ります。

☎ 広報広聴課 083-934-2753

平成元年 1989年

〔1月〕明仁皇太子が皇位継承、平成の元号を発表〔3月〕阿東町立徳佐嘉年中学校閉校〔4月〕阿東町立阿東東中学校開校／消費税を導入、税率3%／山口・小郡消防組合発足〔6月〕天安門事件〔7月〕豪雨で徳地町島地・串地区に大被害／日本国際通信(株)上山口衛星通信局完成〔9月〕豪雨で阿東町地福・篠生地区に大被害／豪雨で徳地町野谷地区に土石流発生〔11月〕ベルリンの壁崩壊〔12月〕日経平均株価が史上最高値を記録

平成2年 1990年

〔1月〕大学入試センター試験導入〔2月〕小郡町鍛冶畑不燃物埋立処分場完成〔3月〕山口市長の小林兼年氏急逝／山口テクノパークの分譲開始〔4月〕山口市立平川中学校開校〔5月〕山口南総合センター開館／ニューメディアプラザ山口完成／山口市長に佐内正治氏就任〔7月〕山口祇園祭で山鉦と祇園囃子が60年ぶりに復活〔10月〕東西ドイツ統一〔11月〕天皇陛下即位の礼〔12月〕秋山豊寛氏が日本人初の宇宙飛行

平成3年 1991年

〔1月〕湾岸戦争開戦〔3月〕バブル経済が崩壊し、失われた20年と呼ばれる低成長期に突入〔4月〕山口市神田一般廃棄物最終処分場の供用開始／小郡町屋内プールオープン〔5月〕宇部・阿知須公共下水道組合設立／山口ふるさと伝承総合センター開館〔6月〕山口市でつくし推進事業が始まり、ゴミの減量化や再資源化へ向け本格的なスタート／雲仙普賢岳で大火砕流発生〔7月〕中道海水浴場でえび狩り世界選手権を初開催〔8月〕十種ヶ峰登山マラソン大会を初開催〔9月〕サビエル記念聖堂焼失／野田神社能楽堂で32年ぶりに山口新能を上演／台風19号により各地で家屋や農産物に大被害〔12月〕ソビエト連邦崩壊



焼失前の旧サビエル記念聖堂

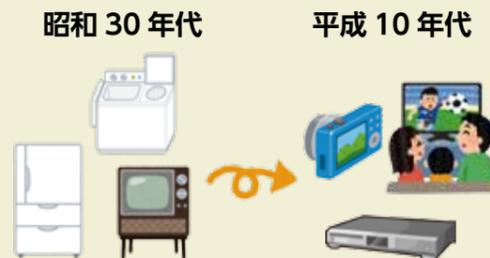
平成4年 1992年

〔3月〕周防大橋、南部海岸道路開通／種田山頭火ゆかりの其中庵を復元〔4月〕小郡町立小郡南小学校開校／育児・介護休業法施行〔5月〕クリエイティブ・スペース赤れんが開館〔9月〕毎月第2土曜日を休業日とする学校週5日制開始〔11月〕浜村林秋穂ロードレース大会を初開催／一般道での運転席・助手席シートベルト着用を義務化

家電 電子機器などの技術が進歩 家事が減り余暇が充実

戦後復興を経て高度経済成長期を迎えた昭和30年代、豊かさやあこがれの象徴として「白黒テレビ・洗濯機・冷蔵庫」が「三種の神器」と呼ばれました。そして昭和40年代には、「3C」と呼ばれた「カラーテレビ・クーラー・カー（自家用車）」が「新・三種の神器」となりました。平成の時代に入り、平成10年代には、「デジタルカメラ・DVDレコーダー・薄型大型テレビ」、さらに平成20年代には、家事時間を減らす家電として「ロボット掃除機・全自動洗濯乾燥機・食器洗い機」が新・三種の神器に替わったとも言われています。こうした変遷を見ると、新時代の生活必需品から、暮らしの快適さ、余暇の充実や家事負担の軽減へと、豊かさや憧れの象徴に質の変化がうかがえます。皆さんの身の回りで、平成の代名詞とも言えるモノは何だったでしょうか？

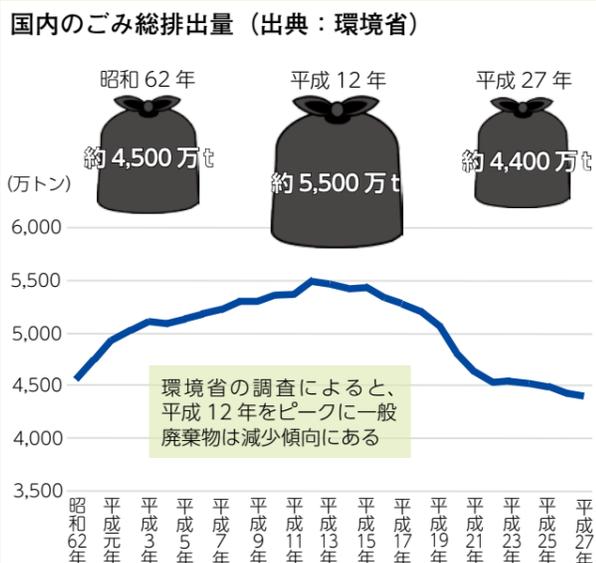
担の軽減へと、豊かさや憧れの象徴に質の変化がうかがえます。皆さんの身の回りで、平成の代名詞とも言えるモノは何だったでしょうか？



テレビは、より高画質に、より手軽な物へと進化し、携帯電話でもテレビ番組を見ることができるようになった。

環境 地球への負荷を軽減 リサイクル意識が高まった

高度経済成長期以降、深刻な廃棄物処理問題に直面しました。国は、容器包装リサイクル法（平成7年制定）や家電リサイクル法（平成10年制定）などの各種リサイクル法の整備をし、循環型社会基盤が整えられました。山口市では、平成9年にリサイクルプラザをオープンし意識の啓発を図り、平成12年から分別収集を本格スタートしました。ダイオキシン類の排出規制強化により、学校などの焼却炉の廃止が進んだのもこの頃でした。さらに国は、二酸化炭素の排出抑制を図るため、環境性能に優れた自動車に対して税金の優遇措置等をはじめました。市はこれらの車の利用促進をはかるため、道の駅「長門峡」や道の駅「きららあじす」などに急速充電器を設置。今やまちのあちらこちらでエコカーを見かけることが多くなりました。



平成5年 1993年

〔2月〕山口市と韓国公州市が姉妹都市締結／徳地町長に伊藤青波氏就任〔3月〕県総合交通センター竣工／国道262号宮野バイパスが全線開通〔4月〕山口市で平日夜間急病診療（内科・小児科）開始／山口市立大内南小学校開校〔5月〕サッカーJリーグ開幕〔6月〕国道435号吉敷バイパス全線開通／徳仁皇太子、雅子様結婚の儀〔8月〕冷夏・長雨等異常気象により米の緊急輸入を決定〔10月〕山口朝日放送開局〔12月〕山口ケーブルビジョン開局

平成6年 1994年

〔2月〕中原中也記念館開館〔6月〕ケーブルテレビで山口市議会の中継放送開始〔7月〕向井千秋氏が日本人女性初の宇宙飛行〔8月〕大海総合センター開館〔9月〕鑄銭司団地の全区画完成〔10月〕小郡町文化資料館開館

平成7年 1995年

〔1月〕道の駅「あいお」オープン／阪神・淡路大震災〔2月〕国道9号山口バイパス全線開通／山口勤労者総合福祉センター開館〔3月〕地下鉄サリン事件〔4月〕毎月第2・4土曜日を休業日とする学校週5日制開始〔5月〕小郡町と中国鄞平県が友好交流促進議定書締結／西京スタジアム完成〔7月〕願成就温泉センターオープン／PHS販売開始〔8月〕山口

平成8年 1996年

〔1月〕初の中原中也賞に豊原清明さんを選出〔3月〕山口市文化振興財団設立〔4月〕県立山口女子大学が共学化され山口県立大学に改称〔10月〕アートふる山口を初開催／小選挙区比例代表並立制、衆議院選で初採用〔11月〕たまごっち発売、大ブームに

平成9年 1997年

〔1月〕山口市リサイクルプラザ供用開始〔3月〕徳地町立串中学校閉校〔4月〕消費税率5%〔6月〕阿東町を震源とする山口県北部地震発生、マグニチュード6.1震度5強／パンプローナ市に山口公園完成〔10月〕道の駅「長門峡」オープン

平成10年 1998年

〔1月〕阿知須熟年式を初開催〔2月〕冬季長野五輪〔3月〕山口物流産業団地の分譲開始〔4月〕山口リフレッシュパーク総合体育館オープン／ふれあいパーク大原湖オープン／徳地町文化ホール開館／重源の郷オープン／サビエル記念聖堂再建完成〔6月〕サッカーワールドカップに日本初出場〔10月〕長門峡入口「洗心橋」開通

平成 15年 2003年	平成 14年 2002年	平成 13年 2001年
<p>〔3月〕山口県中部合併協議会設置／イラク戦争、翌4月フセイン体制崩壊／徳地町立三谷、引谷小学校閉校〔4月〕阿東町立図書館開館〔6月〕山口市で移動図書館「つくし」運行開始〔7月〕阿知須町立図書館開館〔10月〕小郡駅が新山口駅へ改称、新幹線「のぞみ」が新山口駅停車〔11月〕山口情報芸術センター開館／道の駅「願成就温泉」オープン〔12月〕地上デジタルテレビ放送開始</p>	<p>〔3月〕山口県中部合併協議会設置／イラク戦争、翌4月フセイン体制崩壊／徳地町立三谷、引谷小学校閉校〔4月〕阿東町立図書館開館〔6月〕山口市で移動図書館「つくし」運行開始〔7月〕阿知須町立図書館開館〔10月〕小郡駅が新山口駅へ改称、新幹線「のぞみ」が新山口駅停車〔11月〕山口情報芸術センター開館／道の駅「願成就温泉」オープン〔12月〕地上デジタルテレビ放送開始</p>	<p>知須宇部線開通／小郡町長に岩城精二氏就任〔7月〕21世紀未来博覧会「山口きらら博」開幕〔9月〕アメリカ同時多発テロ事件〔10月〕山口市でコミュニティバスの実証運行開始</p>



山口きらら博

平成 12年 2000年	平成 11年 1999年
<p>〔2月〕山口ケーブルビジョンがインターネットサービス開始〔3月〕コープどうもん店オープン／ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開業〔4月〕県立きらら浜自然観察公園オープン〔6月〕県道山口阿東</p>	<p>〔2月〕携帯電話でインターネットサービスを開始〔3月〕山口市営バス廃止〔6月〕男女共同参画社会基本法施行〔9月〕台風18号により暴風・高潮被害〔10月〕介護保険の要支援・要介護認定のための申請受け付け開始</p>



高潮で被害を受けた阿知須地域

合併 平成の大合併 広大な市域の山口市が誕生

地方分権の推進や少子高齢社会の進展などを背景に、行財政基盤の強化、効率的な行財政運営等を目的とした市町村合併（平成の大合併）が、平成11年以降進みました。平成17年前後に最も多く合併が行われ、本市では下記の経緯で合併しました。これにより、面積が1,023.23km²と県内最大、国内でも29番目となる広大な市域となり、地域資源に恵まれた山口市が誕生しました。

平成	月	内容
16年	7月	山口県中部1市3町（山口・小郡・秋穂・阿知須）合併協議会を設置
	8月	徳地町が合併協議を申し入れ、山口県中部1市4町合併協議会を設置
17年	10月	1市4町が合併して新「山口市」誕生
19年	1月	阿東町が山口市に合併協議を申し入れ
21年	8月	山口市・阿東町合併協議会を設置
22年	1月	阿東町と合併

問題 現在の山口市の形はどれでしょうか？



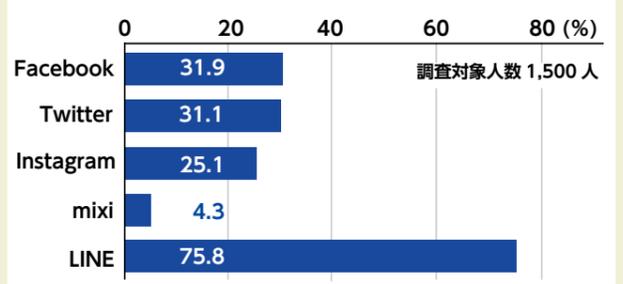
答え ③

① 旧阿東町が入っていません。
② 旧山口市です。旧町が入っていません。
③ 現在の山口市です。

情報技術 IT化やSNSの普及が社会に変化をもたらした

平成11年に携帯電話でインターネットサービスが始まり、IT（インターネットなどの情報技術）化が一気に加速。携帯電話の人口普及率は平成元年に0.2%でしたが、平成29年には133.8%にまで増加しました（PHS等除く・総務省）。本市では、インターネット公売やコンビニエンスストアでの市税等の納付、証明書等の電子申請、公共施設予約がインターネットで行えるようになるなど、電子サービスの整備によって、市役所に行かなくても各種手続きができるようになりました。また、ツイッターやフェイスブック、ラインといったSNS（インターネット上のコミュニケーションサービス）も普及しました。このように、私たちの生活が便利になった反面、顔を合わさずにコミュニケーションを取ることが増え、人間関係が希薄になったとの指摘もあります。SNSを悪用した事件も頻発し、コミュニケーションとは何かを改めて考えさせられる時代でした。

平成29年 主なソーシャルメディア系サービス／アプリ等の利用率（出典：総務省情報通信政策研究所）



平成 20年 2008年	平成 19年 2007年	平成 18年 2006年
<p>〔3月〕インターネット公売開始〔4月〕旧中川家住宅阿知須「いぐらの館」開館／後期高齢者医療制度導入〔5月〕ふるさとやまぐち寄附金を開設／フェイスブックサービス開始〔6月〕不燃物中間処理センター稼働〔7月〕日本でアイフォン発売〔9月〕リーマン・ブラザーズの経営破綻から世界金融危機へ発展〔10月〕グループタクシー実証実験開始、24年4月から本格実施に移行</p>	<p>〔1月〕山口市民憲章制定〔4月〕市施設に指定管理者制度を導入／山口学芸大学開学／森林セラピー基地オープン〔10月〕郵政民営化で日本郵政グループ発足／第一次山口市総合計画を策定〔11月〕小郡地域を皮切りにコミュニティタクシー実証運行開始、1年後から本格運行に移行</p>	<p>八坂、柚野中学校閉校／阿東町立亀山小学校閉校〔4月〕合併後初の市議選で34人決定〔5月〕市章、市民歌、市の花・木・花木を決定〔7月〕ツイッターサービス開始〔10月〕携帯電話の番号ポータビリティ（番号持ち運び制度）開始〔11月〕第21回国民文化祭・やまぐち2006開幕</p>



国民文化祭・やまぐち2006

平成 17年 2005年	平成 16年 2004年
<p>〔1月〕移動市長室を初開催／「山口お宝展」を初開催〔2月〕阿東町長に田中祥隆氏就任〔3月〕やまぐち電子申請サービス開始／堀、島地、純忠氏就任</p>	<p>〔1月〕阿東町で高病原性鳥インフルエンザ発生〔3月〕JR山口線初の快速「やまぐちライナー」運行開始／阿東町立生雲中学校閉校〔4月〕冬のソナタが日本で放送、韓流ブームに〔6月〕ケーブルテレビで防災情報の提供開始〔7月〕山口県中部1市3町合併協議会設置〔8月〕山口県中部1市4町合併協議会設置〔10月〕徳地町生活バス運行開始／山口市菜香亭開館／新潟県中越地震〔11月〕1市4町の合併協定調印式／新1万円、5千円、千円紙幣発行</p>



新「山口市」の開市・開庁式

平成 26年 2014年	平成 25年 2013年	平成 24年 2012年	平成 23年 2011年	平成 22年 2010年	平成 21年 2009年
<p>〔1月〕 パスポート窓口を山口総合支所に開設〔4月〕 消費税率8%</p> <p>〔5月〕 ツール・ド・山口湾初開催</p> <p>〔8月〕 豪雨災害で一部不通となっていたJR山口線全線運転再開〔10月〕 こども医療費助成制度開始〔11月〕 レノファ山口FC J3参入決定</p>	<p>〔1月〕 毎週木曜日の時間外の住民票等発行業務を開始〔3月〕 防災ガイドブック発行〔7月〕 山口・島根豪雨で阿東地域を中心に大被害／第16回日本ジャンボリー・第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー開催〔8月〕 ワイルド・バンチ・フェス初開催〔9月〕 2020年オリンピック開催地が東京に決定〔10月〕 湯田温泉酒祭りを初開催</p>	<p>〔4月〕 国指定重要文化財龍福寺本堂の保存修理工事完了、特別公開</p> <p>〔5月〕 第63回全国植樹祭開催／東京スカイツリー開業〔8月〕 ロンドン五輪卓球女子団体が銀メダルを獲得した石川佳純選手に初の市民栄誉賞授与</p>	<p>〔3月〕 東日本大震災〔4月〕 マルシェ中市オープン〔6月〕 ロハス島地温泉オープン／ラインサービス開始〔8月〕 史跡大内氏館跡「池泉庭園」開園／山口宇部道路の朝田・江崎間開通〔9月〕 湯田温泉駅前足湯オープン〔10月〕 第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」開催</p>	<p>〔1月〕 阿東町と合併、阿東総合支所を設置〔5月〕 やまぐちサッカー交流広場オープン〔6月〕 山口市防災メール配信サービス開始〔8月〕 秋穂図書館開館〔9月〕 尖閣諸島中国漁船衝突事件〔11月〕 山口地域夜間こども急病センター開設／嘉村磯多生家「帰郷庵」開館</p>	<p>〔4月〕 山口市協働のまちづくり条例施行／地域交流センターを設置／秋穂・阿知須・阿東の3商工会が合併し山口県商工会発足〔5月〕 裁判員制度導入／家電エコポイント制度開始〔7月〕 平成21年7月中国・九州北部豪雨で市内各地に大被害〔8月〕 山口市・阿東町合併協議会設置〔11月〕 韓国昌原市と姉妹都市締結</p>



JR山口線全線運転再開記念式典

平成 23年 2011年	平成 22年 2010年	平成 21年 2009年
<p>〔3月〕 東日本大震災〔4月〕 マルシェ中市オープン〔6月〕 ロハス島地温泉オープン／ラインサービス開始〔8月〕 史跡大内氏館跡「池泉庭園」開園／山口宇部道路の朝田・江崎間開通〔9月〕 湯田温泉駅前足湯オープン〔10月〕 第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」開催</p>	<p>〔1月〕 阿東町と合併、阿東総合支所を設置〔5月〕 やまぐちサッカー交流広場オープン〔6月〕 山口市防災メール配信サービス開始〔8月〕 秋穂図書館開館〔9月〕 尖閣諸島中国漁船衝突事件〔11月〕 山口地域夜間こども急病センター開設／嘉村磯多生家「帰郷庵」開館</p>	<p>〔4月〕 山口市協働のまちづくり条例施行／地域交流センターを設置／秋穂・阿知須・阿東の3商工会が合併し山口県商工会発足〔5月〕 裁判員制度導入／家電エコポイント制度開始〔7月〕 平成21年7月中国・九州北部豪雨で市内各地に大被害〔8月〕 山口市・阿東町合併協議会設置〔11月〕 韓国昌原市と姉妹都市締結</p>



国民体育大会の陸上競技

イベント 大規模イベント誘致で交流や地域経済へ好影響

約137万人が訪れた山口ゆめ花博。皆さんのご家族の中でも一度は行かれた方がいらっしゃるのではないでしょうか。大規模なイベントは、たくさんの交流人口を呼び込み、地域経済の活性化にもつながります。阿知須きらら浜のような広い会場があるからこそ、その誘致に成功していると言えます。また、国体で使用された水泳プールはスペイン代表チームの事前キャンプ地として利用され、選手たちと市民のさまざまな交流事業も行われています。

山口きらら博のキャラクターの名前を覚えていますか？

山口きららバンド

問題 開催された順に並べ替えてください。

A. 山口きらら博 B. 国民文化祭
C. 全国植樹祭 D. 山口ゆめ花博
E. おいでませ！山口国体、おいでませ！山口大会
F. 世界スカウトジャンボリー
G. ねんりんピック

答え A・B・E・C・F・G・D

A. 山口きらら博…平成13年
B. 国民文化祭…平成18年
E. おいでませ！山口国体、おいでませ！山口大会…平成23年
C. 全国植樹祭…平成24年
F. 世界スカウトジャンボリー…平成27年(7月)
G. ねんりんピック…平成27年(10月)
D. 山口ゆめ花博…平成30年

災害 台風・豪雨被害が次々と発生 自然の驚異に備えの大切さを学んだ

昨年8月、本市における観測史上最高気温を2回更新し、38.8度を記録。35度以上となる猛暑日も続き、改めて地球温暖化の影響を実感させられました。また、平成3年の台風19号による暴風では阿東町のりんご園が甚大な被害を受け、平成11年に襲来した台風18号では、秋穂町や阿知須町が高潮被害を受けました。さらに、平成21年には、豪雨で市内各地で被害が生じ、床上浸水418戸、床下浸水1,561戸にも及び、平成25年にも豪雨で阿東地域を中心に甚大な被害が発生しました。市では、雨水幹線や貯留槽の整備、防災メールの配信開始や防災マップの作成、災害時に支援が必要な方々への対応を進めるなど、防災・減災のためにハード面やソフト面での対策を進めた時代でした。

① 県道435号(吉敷)

② 朝田の浄水場から見た榎野川

③ 小鯖7区での被害

④ 阿武川の氾濫

①②③いずれも平成21年中国・九州北部豪雨による被害の様子 ④平成25年山口・島根豪雨による被害の様子

平成 30年 2018年	平成 29年 2017年
<p>〔2月〕 阿東徳佐で観測史上最低気温となる零下16.0度を記録〔3月〕 第二次山口市総合計画を策定／山口市本庁舎整備基本方針を決定／新山口駅北口駅前広場の全面供用を開始〔6月〕 改正民法が成立、2022年から成人年齢18歳に〔7月〕 本市で観測史上最高気温となる38.8度を記録〔9月〕 第35回全国都市緑化やまぐちフェア「山口ゆめ花博」開幕／亀山公園山頂広場リニューアルオープン／十朋亭維新館開館〔10月〕 明治維新150年記念シンポジウムを開催〔11月〕 第20回日本・スペイン・シンポジウムを本市で開催／2025年万博に大阪選出、55年ぶり大阪万博へ</p>	<p>〔2月〕 水泳スペイン代表チームの事前キャンプ地が本市に決定〔3月〕 山口県央連携都市圏域連携協定を締結〔4月〕 大浦一般廃棄物最終処分場の供用開始〔7月〕 世界卓球選手権ドイツ大会の混合ダブルスで金メダルを獲得した石川佳純選手・吉村真晴選手の「凱旋市民報告会」を開催／平成29年7月九州北部豪雨で記録的豪雨〔9月〕 幕末維新やまぐちステイネーションキャンペーン開始〔11月〕 証明書コンビニ交付サービス開始／蒸気機関車D51が山口線で44年ぶりに復活</p>

平成 28年 2016年	平成 27年 2015年
<p>〔1月〕 マイナンバー制度開始〔3月〕 山口宇部道路・小郡ジャンククション開通／嘉年小学校閉校／学校施設の耐震化完了〔4月〕 熊本地震〔6月〕 選挙権年齢が18歳以上に引き下げ／東京五輪におけるスペインのホストタウンに登録〔9月〕 リオ五輪・パラリンピックでメダルを獲得した本市ゆかりの選手4人が市内をパレード〔11月〕 フィンランド・ロヴァニエミ市と観光交流</p>	<p>〔1月〕 NHK大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始〔3月〕 湯田温泉観光回遊拠点施設「狐の足あと」開館〔7月〕 一の坂川交通交流広場完成／第23回世界スカウトジャンボリー開催〔9月〕 山口・小郡地域でデジタル防災行政無線の運用開始〔10月〕 山口市誕生10周年記念式典開催／新山口駅南北自由通路・橋上駅舎供用開始／第28回国健康福祉祭やまぐち大会「ねんりんピックおいでませ！山口2015」開幕〔11月〕 レノファ山口FC J3優勝、J2昇格決定</p>



メダリストによるパレード



J3で優勝したレノファ山口FC



ウェブサイトでも公開中

ユニサプライズ、ユニエンタープライズと事業所増設に関する協定を調印

12月20日、パーティーグッズ等の通信販売を手掛けるユニサプライズと商品の企画・製造を行うユニエンタープライズとの事業所増設に関する協定を締結しました。両社は江崎と嘉川の2箇所に物流センターを増設し、県産品の海外輸出や貸倉庫の事業を始められます。

市長は、「これまでの海外での経験を生かされ、県内産品を世界へ売り込んでいく新たな事業に挑戦されることから、地域雇用の創出や起業創業へのチャレンジを支援している本市としても、大きな期待を寄せている」と挨拶しました。
ユニサプライズの田中浩一社長は、「山口県に創立した会社として、役に立てることはないかと考え、県産品の海外輸出を計画した。恩返しのような思いも込め、攻めの姿勢で挑戦していきます」



調印式の様子

県、島津製作所、山口大学、本市で技術連携に関する基本合意書を締結

たい」と述べられました。また、ユニエンタープライズの塚本規之社長は、「1人でも多くの若者を県内にとどめられるよう努力したい。最終的に40人から50人の雇用を目指す」と意気込みを語られました。
新事業所は、本年4月に操業開始予定で、新たに従業員10人程度の雇用を見込んでおられます。
産業立地推進課 ☎ 083・934・2813

12月20日、県・(株)島津製作所・山口大学・市の4者による、健康づくりに等するテーマとした技術連携に関する基本合意書の締結式を行いました。県内では、3人に1人が65歳以上で、全国有数の超高齢社会を迎えています。また、認知症患者は7万人を超え、今後さらに深刻な時代を迎えることが予想されます。このような状況の中、より一層の対策が必要なことから、島津製作所の認知症を早期に発見する先端的な血液検査技術や、山口大学の医療分野におけるAI解析技術等を活用し、認知症予防につ

いて全国に先駆けした取り組みをすることとしました。



締結式の様子

村岡県知事は「日本が抱える課題に先んじて解決策が提示できる。人生100年と言われている中、できるだけ健康で長く活躍できる社会にする重要な取り組みである」と述べ、渡辺市長は「このプロジェクトを契機に、認知症の早期発見・予防などを含む市民の健康づくりの推進はもとより、拠点施設の『ライフィノベーショナルラボ』を中心とした、企業、地域、行政機関が連携した体制づくりなど、健康都市に向けた取り組みを一層、加速させていきたい」と意気込みを述べました。また、島津製作所の上田輝久代表取締役社長は、「技術を持っていくだけではなく社会に役立てていくことが大事。日本でも世界的に見ても大変意義深い取り組みだ」と述べ、山口大学の岡正朗学長は、「住民と一緒にプロジェクトを進めることができ、世界に発信できる。日本の医学附属病院ができる時にこの話を頂いたことは大変意義深い」と、この取り組みの意義などを述べました。
☎ 083・934・2676

ごみ処理の現状

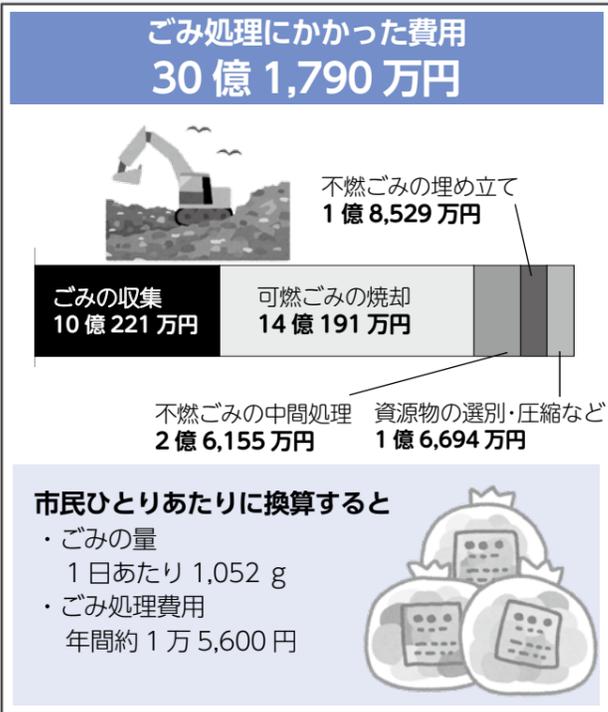
資源循環推進課 ☎ 083-941-2173



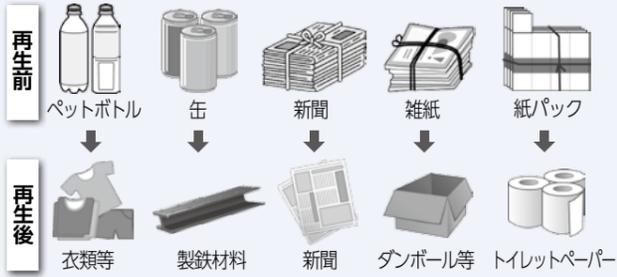
平成29年度の実績を基に、市民の皆さんにご協力いただいているごみの減量・分別などによる、ごみの処理状況をお知らせします。

ごみ量は減少しました

平成29年度のごみ量は、前年度より約700t減少し、約7万2,830tでした。また、ごみの収集や焼却・中間処理・埋め立てにかかった費用は、人件費や処理施設建設の減価償却費および起債償還利子を含め約30億2千万円でした。



- ・アルミ缶：3,467万円 (222t)
- ・スチール缶：378万円 (136t)
- ・新聞：1,377万円 (1,725t)
- ・雑がみ：1,111万円 (1,396t)



回収した資源《売払金額（回収量）》

- ・破碎鉄：457万円 (183t)
不燃ごみの破碎・選別処理によって回収し、売却した鉄
- ・破碎アルミ：45万円 (18t)
不燃ごみの破碎・選別処理によって回収し、売却したアルミ

3R運動でごみを減らしましょう

3R（スリーアール）とは、リデュース（Reduce）、リユース（Reuse）、リサイクル（Recycle）の3つのR（アール）の総称です。ごみ発生抑制に努め、どうしても出てしまったごみは再使用を心がけ、再使用できないごみはリサイクルに回しましょう。

- ・R（リデュース）：ごみを減らそう
ひとつのものを長く使う、無駄なものを買わない等により、ごみの発生と排出を抑制。
- ・R（リユース）：繰り返し使おう
不要になったものを必要な人に譲ったり、ボトルを詰め替え式にして何度も再使用。
- ・R（リサイクル）：再資源として利用しよう
ごみになる場合には分別して、再生できるものは資源として再生利用。

分別等で新たな資源に生まれ変わります

市民の皆さんに分別していただき、市が収集して売却した主な資源物と、不燃ごみ・粗大ごみを中間処理し、資源として回収したものは次のとおりです。売却、回収したものは、再生品として生まれ変わり、私たちの生活に役立っています。

売却した主な資源物《売払金額（売払量）》

- ・ペットボトル：1,733万円 (416t)

あなたの力が必要です！

「自分1人が取り組んでも変わらない」は間違いです。一人ひとりの分別量はわずかでも、市民の皆さんにご協力いただくことで、ごみを大幅に減らすことができます。また、生ごみを捨てる際はしっかり水切りをすることで、ごみの減量化につながります。今後も分別やごみの減量等の取り組みにご理解とご協力をお願いします。

中央図書館の休館に伴うご利用案内



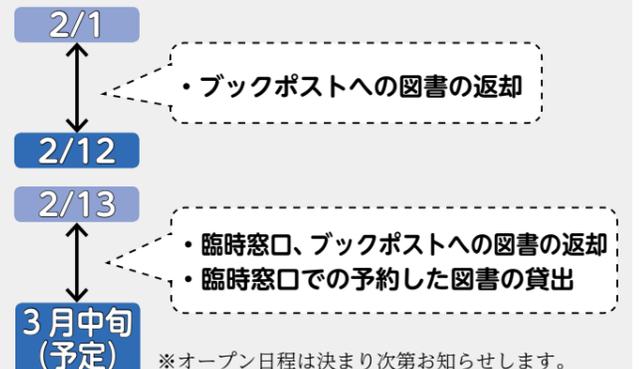
書架のレイアウト変更や閲覧席の設置等を行うため下記のとおり休館します。なお、休館期間中でも臨時窓口で一部サービスを行いますのでご利用ください。

休館期間 2月1日(金)～3月中旬(予定)

※ 毎週火曜日、2月28日(木)は、臨時窓口もお休みします。

☎ 中央図書館 ☎ 083-901-1040

● 休館中の利用可能なサービス





山口ゆめ回廊

美祢市 萩市 津和野町

山陽小野田市 宇部市 山口市 防府市

山口県央連携都市圏域では、各地で多彩なイベントが開催されます。少し足を延ばしてみませんか。ウェブサイトでは、さらに多くの圏域情報を毎月発信しています。



美祢 秋吉台山焼き

9時30分のサイレンを合図に周囲から一斉に火が放たれ、約1,138haのカルスト台地が炎と煙に包まれます。なお、8時から山焼き終了の13時頃まで、秋吉台周辺には交通規制がかかります。

日時 2月17日(日) 9時30分
※荒天時は2月23日(土)に延期、以降順延

場所 秋吉台カルスト展望台(美祢市秋芳町秋吉台)

☎ 秋吉台山焼き対策協議会(美祢市農林課内) ☎0837-52-1115

萩 萩・椿まつり



約10haの敷地に約25,000本のヤブツバキが可憐な花を咲かせます。この見頃にあわせ、群生林内で「萩・椿まつり」が開催されます。

日時 2月16日(土)～3月21日(木) 10時～15時30分

場所 笠山椿群生林(越ヶ浜)

料金 駐車料300円(土日祝のみ)
☎ 萩・花ごよみ実行委員会(萩市観光課内) ☎0838-25-3139

津和野 太鼓谷稲成神社 初午祈願と食キャンペーン

太鼓谷稲成神社ご縁の食キャンペーン。期間中、対象のお店や施設で対象商品ご購入の方、太鼓谷稲成神社の御朱印やご祈願を受けられた方に、くじ付き「祈願箸」を差し上げます。箸袋に札が入っていたら、さらに町内宿泊優待券や津和野オリジナル御朱印帳をプレゼント。お店等のレシートや授与品を津和野町観光協会までお持ちください。

期間 3月10日(日)まで

場所 町内対象店舗・施設
☎ 津和野町観光協会 ☎0856-72-1771

山陽小野田 ふるさと凧あげフェスティバル ～大空いっぱい夢が舞う～

日本の伝統文化でもある凧あげを通じて、親子や地域の人たちとふれあいを楽しみませんか。うどん、焼きそば等のバザーも開催。※雨天中止

日時 3月3日(日) 10時から
・凧づくり教室(先着150人、料金300円): 10時～12時

・凧あげ競技: 受付開始10時から、競技開始12時から

場所 きららビーチ焼野(山陽小野田市焼野海岸)

☎ 山陽小野田ふるさと凧あげフェスティバル実行委員会事務局(市民生活課内) ☎0836-82-1134

宇部 ときわ公園 梅まつり



約100本の梅が咲き誇る梅園と、梅酒フェスタ、梅まつりウオーキング、梅を使ったメニューや各種屋台などをお楽しみください。

日時 2月24日(日) 10時～15時

場所 ときわ湖水ホール付近(宇部市大字沖宇部254)

☎ 宇部市ときわ公園課 ☎0836-54-0551

防府 梅まつり

防府天満宮には菅公の愛した梅が約1,100本植えられており、花が咲く2月中旬から3月上旬にかけ、稚児舞をはじめとして多くの奉納行事が行われます。まちの駅うめてらすも協賛し、梅まつりが開催されます。

期間 2月17日(日)～3月3日(日)

場所 防府天満宮(防府市松崎町14-1)、防府市まちの駅うめてらす(防府市松崎町1-20)

☎ 防府天満宮 ☎0835-23-7700、防府市まちの駅うめてらす ☎0835-22-0500



☎ 広報広聴課 ☎083-934-2753

表紙の写真
ゆく元号、くる元号
今回の表紙は、特集で取り上げた「平成」にちなんだ写真にしました。お二人は、山口市出身で小郡在住の松永真也さんと、北口駅前広場で撮影しました。松永さんは平成元年生まれ。お腹にいるお子さんは、新元号になる5月に出産予定だそうです。学生の時は、この駅から通学されていたとのこと。学生が通学以外にも利用できて、いつも活気に溢れた場所になればいいな」と期待を寄せられていました。
新元号はどのような意味や願いが込められた元号となるのでしょうか。どんな時代であっても、生まれてくるお子さんにはこの山口のまちで元気に育っていただきたいですね。

歴代受賞者紹介

第1回大賞受賞
ひらかわかずあき
平川和明
(家具職人)



第1回やまぐちACS賞受賞
はらだかずあき
原田和明
(オートマタ作家)



第2回大賞受賞
第2回やまぐちACS賞受賞
わたなべようこ
渡邊陽子 (陶芸家)



第3回大賞受賞
まつむらけんじ
松村憲治
(金属作家)



第3回やまぐちACS賞受賞
さえきかずあき
佐伯和章
(彫金作家)



第4回大賞受賞
ほてはまたく
保手濱拓
(美術家)



第4回やまぐちACS賞受賞
こやまさかず
小山祐和
(サンドブラスト職人)



第5回大賞受賞
ひらいまさ
平井慎
(作家)



第5回審査委員賞受賞
つちやひろこ
土谷寛子
(イラストレーター)



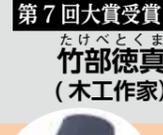
第6回大賞受賞
うすきまりみ
臼杵万理実
(美術家)



第7回大賞受賞
たけべとくま
竹部徳真
(木工作家)



第8回大賞受賞
やまぐちいさお
山口功
(美術作家)



第9回大賞受賞
よしむらたいせい
吉村大星
(画家)



第10回大賞受賞
すずきけいじろう
鈴木啓二郎
(現代美術作家)



やまぐち新進アーティスト大賞は、平成29年度で10回目を迎えました。その節目として、今回「やまぐち新進アーティスト大賞10年展」を開催し、受賞者14人の活動、活躍の状況をその作品とともにご紹介します。アーティストによるワークショップやトークイベントにも、ぜひご参加ください。

やまぐち新進アーティスト大賞10年展

- ◆期間 3月10日(日)～24日(日)
※3月11日(月)、18日(月)、22日(金)は休館
- ◆時間 9時～17時 ※初日は10時から、最終日は15時まで
- ◆場所 クリエイティブ・スペース赤れんが
ホールI・II(中河原町5-12)
- ◆料金 無料
※初日はオープニングイベントの後、一部アーティストによるギャラリートークを開催する予定です。

ワークショップ

ガラス彫刻で
オリジナルコップづくり
小山祐和

日時: 3月16日(土) 10時～12時 / **料金**: 500円 / **定員**: 20人 / **持参品**: 汚れても良い服装

動画制作～アーティストの
作品づくりに参加しよう～
鈴木啓二郎

日時: 3月16日(土) 14時～16時 / **料金**: 無料 / **定員**: 10人程度 / **持参品**: なし

自然のものを使った
おもちゃづくり
佐伯和章 / 臼杵万理実

日時: 3月21日(木・祝) 10時～12時 / **料金**: 800円 / **対象**: 小学生20人 / **持参品**: 筆記用具

木の時計づくり
平川和明

日時: 3月21日(木・祝) 14時～16時 / **料金**: 1,800円 / **対象**: 大人13人 / **持参品**: 汚れても良い服装

トークイベント

アーティストによる
トークイベント

日時: 3月24日(日) 時間未定 / **料金**: 無料

☎ ワークショップに参加をご希望の方は、電話、FAX、Eメールのいずれかで、文化交流課まで(先着順)
☎ 文化交流課 ☎083-934-2717 FAX 083-934-2670
✉ bunka@city.yamaguchi.lg.jp



イベントカレンダー

2/1 (金) ~ 21 (木)

「景観写真コンテスト」
応募作品の展示&市民投票

所 山口・小郡・阿知須・徳地の各総合支所および秋穂・阿東の各地域交流センター
問 都市計画課
☎ 083-934-2839

2/7 (木) ~ 11 (月・祝)

阿知須のひなもんまつり
& ぷち街角ざらりー

所 阿知須商店街、いぐら造りの街なみ周辺
問 実行委員会
☎ 0836-65-2129



2/10 (日)

全日本実業団ハーフマラソン

所 維新みらいふスタジアム発着
山口循環ハーフマラソンコース
問 山口陸上競技協会事務局
☎ 083-920-6125

2/13 (水) ~ 5/13 (月)

企画展

「昭和初期の菜香亭宴会風景」

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

2/24 (日)

市民クロスカントリー大会

所 県セミナーパーク
問 スポーツ交流課
☎ 083-934-2875

2/24 (日) ~ 3/10 (日)

大殿ひなさんぽ

所 大殿大路周辺
問 大路ロビー
☎ 083-920-9220



2/28 (木)

高倉荒神祭

所 高倉荒神社
☎ 083-925-3885

3/3 (日) ~ 3/10 (日)

市美術展覧会

所 市民会館
問 文化交流課
☎ 083-934-2717

3/10 (日)

公共交通ふれあいフェスタ

所 中央公園
問 交通政策課
☎ 083-934-2729

開催中のイベント

2/11 (月・祝) まで

2019年を
漢字一字で表す書道展

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

3/3 (日) まで

マーク・テ+ YCAM 共同企画展
「呼吸する地図たち」

所 山口情報芸術センター
☎ 083-901-2222



3/17 (日) まで

企画展

「地下からよみがえる小郡」

所 小郡文化資料館
☎ 083-973-7071

3/21 (木・祝) まで

明治維新ミニシアター

所 新山口駅観光交流センター (北口観光案内所、交流活動ホール)
問 山口観光コンベンション協会
☎ 083-933-0088

4/14 (日) まで

企画展Ⅱ

「文士の肖像—林忠彦写真展」

所 中原中也記念館
☎ 083-932-6430

新時代に若い力を

暦の上では、春のはじまりを迎える頃ですが、厳しい寒さはまだまだ続いていきます。皆様には、体調の管理や通勤、通学などの道中に、十分に気を付けていただきたいと思います。

さて、去る1月13日に成人式を行いました。今年、本市では、約2千人の皆さんが、新成人として新たな門出を迎えられました。心からお祝いを申し上げます。

今年成人式は、平成最後の成人式となりましたが、2カ月後の4月1日には、5月1日の改元に伴う新しい元号が発表されることとなっています。

このように、今年、国の内外にも天地にも平和が達成されるという意味が込められている「平成」の時代から、新たな元号へと移りゆく歴史的にも大変意義深い年です。

本市におけるまちづくりも、新たな時代の幕開けにふさわしく、そして明るい未来へと確実に進んでいけるものとなるよう、新成人の皆さんをはじめ、市民の皆様方と一緒に、全力で取り組んでまいりたいと思います。

山口市長 渡辺純心



あしたへトライ

